

東北関東大震災から

Revival!

松島医療生活協同組合

発行 2011年3月31日
対策本部長 青井克夫 NO6

再建に向けデイケアが7名の利用で再開！ 訪問リハビリ新規9名！

訪問看護回数3月で約200回（通常月と同じ）

- ・エレベーターが故障中でも、スタッフが見守り支援する中で階段を歩いてデイケア室に移動。利用者は、「お互いに助かったこと、元気なこと」を喜びあう。
- ・訪問看護で積極的に「訪問リハビリ」利用を勧め、新規利用者9名増。訪問看護利用者が53名を超える。
- ・なるせの郷利用者が、医療生協の通所サービス（デイケア）を希望する人も多いです。なるせの郷サービスが利用者主体だったことがわかります。しかし、送迎距離・時間・体制や特浴がないことが課題になり、デイケア利用を勧めないケースもあります。
- ・？ 昨日、歩行障害がある方が、阿部OTの援助の中で階段を登り降りして、デイケアを体験し利用し、今日からサービス利用する方もいます。

3/30 医科関係の活動状況

- ① 3/30 午前診療で50名を診察、午後往診2件
日当点 488点 3月累計 885857点
- ② 尿ちんさ・尿検査再開
- ③ 4/5 から胃内視鏡検査をできるように準備。

3/30 歯科関係の活動状況

- ・石巻の避難所4か所を訪問。特に釜小学校は、まだ電気等もなく衛生環境も良くない状態。寒い廊下で寝ている人もいた。避難者から入れ歯の清掃が喜ばれた。
- ・急患対応 → 13名を診療。来週より、一部予約診療を再開すべく予約患者さんに電話かけを行う。

民医連・医療福祉連支援隊が、 組合員と海岸地区を訪問！

3/30は17名の支援者が理事・組合員とともに海岸地区を訪問しました。31日で海岸地区終了訪問先では、「水道が出たので家の中を掃除したい」との要望がありましたが、すべてに答えきれないので町のボランティアセンターにつなぎました。また、「新富に避難した時、山崎先生がいたので心強かった」などの声も多く寄せられました。

3/30 理事・組合員活動

- ・地域訪問 → 午前・午後3チームで80件訪問、31日で海岸地区訪問終了予定
- ・個人宅清掃 → 2軒 述べ4名参加
- ・宮戸島訪問 → 地形は破壊され、電気水道なし。山本理事と面談し4/2理事会に出席を確認。
- ・阿部理事 → 被災者組合員名簿作成を準備
- ・理事会ニュースの発行・発送

- 生協だより 4/5 発行予定。全組合員に松島医療生協の被災状況を伝えよう！
- 被災した職員は、罹災証明書や車両登録の取り下げなどを行いましょ！
- 全国各地から支援に来ている民医連・医療福祉連支援隊と交流を深めましょ！

